

文教厚生委員会会議録（要点筆記）

令和5年10月10日(火)

午後 1時30分 開会

場所：委員会室

○坂井美穂委員長

ただ今から、文教厚生委員会を開催します。協議題1、閉会中の調査事項についてを行います。はじめに、前回の委員会にて、提言のポイントについて、示してもらいたいとのことでしたので、ご説明させていただきます。これはあくまでも現時点での正副委員長案であり、完成したものではありませんので、ご了承いただきながら、聞いていただければと思います。まず、背景についてです。2040年には日本の高齢者人口がピークに達し、労働力不足の深刻化、社会保障の崩壊の危機、介護離職者の増加などさまざまな問題が発生することが予測されています。2025年を目前に控えた今、介護人材の確保、AI、ICTの活用による業務負担を軽減、最適な介護サービスの提供により、自立支援と重度化防止につなげ、介護給付費を抑える施策が必要であると考え、今回の調査テーマとしました。

次に課題として4点挙げています。一つ目は、訪問看護師、訪問ヘルパー、ケアマネージャー（介護支援専門員）、介護予防を担う住民やNPO等も含む、介護人材が不足している点です。二つ目は、最適な介護サービス（ケアプラン）を提供できていないケースがある点です。三つ目は、自立支援の促進と重度化防止につながっていないケースがある点です。四つ目は、介護給付費が年々増加の一途をたどっている点です。

次に提言の現時点での案です。6点挙げさせていただいております。一つ目は、介護人材確保施策を企画・推進するプラットフォームを設けること。二つ目は、アンケート等を通じ、事業所の課題抽出、施策検討、進捗評価を行うこと。三つ目は、国や県とコミュニケーションを図り、柔軟に財源を確保すること。四つ目は、軽度者（要支援者）のケアマネジメントは、普通の暮らしに戻すことを前提に、専門職による集中介入により活動量を増やすC型サービス（通所／訪問）を標準支援とすること。五つ目は、高齢者の生活支援の担い手として、民間事業者との連携を検討すること。六つ目は、業務負担の軽減とケアマネジメントの質の向上を図るため、ケアプラン作成にAIの活用を検討すること。以上の提言案を挙げさせていただいております。これをポイントとして、先進地の視察を行っていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。何かご意見等ありましたら、お願いします。

○澤田勝委員

委員長が挙げた二つ目の課題について、最適な介護サービス（ケアプラン）を提供できていないケースがあるとありますが、そうであればかなり問題であると思いますが、そういったケースはどの程度あるのでしょうか。

○竹部益世福祉部長

確認ですが、最適な介護サービスを提供できていないというのは、ケアマネージャーによって、提案するケアプランの内容にばらつきがあるということを指しているのでしょうか。

○坂井美穂委員長

ケアプランの内容が作成するケアマネージャーによって、ばらつきがあること、また、主に軽度者の方に対して、専門職が短期的、集中的に介入して、元の生活に戻していくためのケアプランの提案が不十分なのではないかということの2つを指しています。

○沢田義行高齢介護課長

最適なケアプランが提供できていないという具体的な事例は聞いていません。市としては、利用者の方との話し合いの中で、利用者に寄り添った最適なケアプランが提供できていると認識しています。

○澤田勝委員

担当部局としては、課題ではないという認識ということですね。

○沢田義行高齢介護課長

そういう認識です。

○坂井美穂委員長

しばらく休憩します。

休憩 午後1時40分

再開 午後1時43分

○坂井美穂委員長

会議を再開します。ただいま、先進地にて押さえていただくポイントを押さえていただくために、現状の提言案を示させていただきましたが、現状のやり方を否定するような提言の言い回しは適当ではないのではないかなど様々な意見もありましたので、それも踏まえつつ、視察に臨んでいただきますようお願いいたします。

次に、先進地への質問事項についてを議題とします。10月3日に議員の皆様へ、県内視察と県外視察の正副委員長案を送付させていただきました。事前に確認していただいておりますので、本日はお送りしている案をたたき台として、質問事項を完成させていただきます。しばらく休憩します。

休憩 午後1時44分

再開 午後1時54分

○坂井美穂委員長

会議を再開します。休憩中にご協議いただきました結果、武蔵野市と八王子市に共通した質問事項で、アンケートに関する質問がないというご指摘をいただきましたので、アンケートについての質問を追記させていただきます。また、財源のところ、国や県とのコミュニケーションをどういう風にとっていくのかということについても、

追記させていただきます。本日作成した質問事項については、事前に先進地に送付させていただきます。次に、視察の行程表について確認を行います。しばらく休憩します。

休憩 午後1時56分

再開 午後1時59分

○坂井美穂委員長

会議を再開します。当日は視察行程表のとおり進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

次に協議第 2、その他を行います。その他、何かあればお願いします。

○渡邊昭司副委員長

半田市の医師会の理事の方から、意見交換会をしたいといった旨のご相談があり、もしかしたら文教厚生委員会のおでかけ委員会にさせていただく可能性もありますので、その場合はよろしくお願いいたします。

○坂井美穂委員長

ありがとうございます。それではほかにありますか。

【「なし」との声あり。】

○坂井美穂委員長

ないようですので、これで文教厚生委員会を終了します。

閉会 午後2時01分